

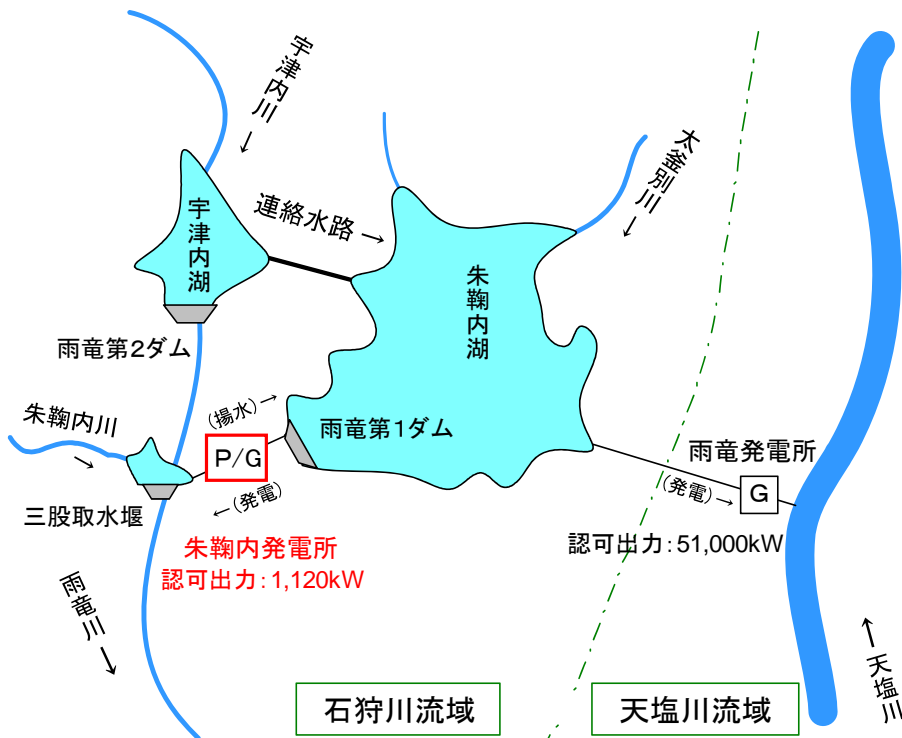
朱鞠内発電所の概要

朱鞠内発電所は、雨竜発電所朱鞠内揚水所^{※1}の揚水ポンプ更新にあわせて、揚水機能と発電機能を有するポンプ水車および発電機を新たに設置したことにより、未利用水力エネルギーの有効活用を図った発電所です^{※2}。

- ※1 三股取水堰に流入する河川水を雨竜発電所の発電用に雨竜第1ダムへ揚水する設備。昭和26年に設置されたが、近年、揚水ポンプの老朽化が著しく、設備更新が必要となっていた。
- ※2 朱鞠内揚水所では、かんがい時期（5月～8月）には揚水時と逆の流れ（雨竜第1ダムから三股取水堰方向）でかんがい放流を行っており、この未利用となっていたかんがい放流の水力エネルギーを新たに発電利用することとしたもの。

項目	概要
所在地	北海道雨竜郡幌加内町 北海道電力(株)雨竜発電所構内（当社所有地）
河川の名称	石狩川水系雨竜川
最大使用水量	（変更前）4.20m ³ /s ⇒（変更後）4.36m ³ /s
認可出力	（変更前）880kW ⇒（変更後）1,120kW
年間発電電力量	（変更前）約70万kWh ⇒（変更後）約75万kWh
水車型式・台数	横軸両吸込渦巻形ポンプ（ポンプ逆転水車） 2台

【朱鞠内発電所位置図】



【朱鞠内発電所全景（雨竜第1ダムより発電所を望む）】

